

カラス



大井町では、ハシボソガラスとハシブトガラスの2種を確認することができ、両種は嘴や頭部の形状で区別されます。もつとも飛んでいるときは、額の形状がわかりにくく、嘴も中間形があり、なかなか区別が難しい場合があります。

決定的なのは鳴き声で、ハシボソガラスが「ガア、ガア」と濁って鳴くのに、ハシブトガラスは「カア、カア」と濁らずに鳴きます。田畑や住宅が広がる金子、金手地区では、主にハシボソガラスが見られますが、相和地区では両種とも確認できます。

町内では、小学校や生涯学習センターにある大きな木の高いところに巣をかけ、ひなを育てているのを観察することができます。



〔ハシボソガラス〕 〔ハシブトガラス〕



田んぼでえさを探すハシボソガラス